

# 研究プロジェクト「再生可能エネルギー利用に関する調査研究」参加案内

## 1. はじめに

地球温暖化への認識が高まり、CO<sub>2</sub>排出削減の重要性・緊急性が叫ばれています。低炭素社会実現に向けての方策が世界的に模索されており、再生可能エネルギーや原子力の利用拡大、化石燃料のクリーン利用、CO<sub>2</sub>回収・貯留、各種の省エネルギー技術など多様な試みがなされています。一方、我が国では、2011年3月11日の東日本大震災に伴う原子力発電所事故を受けて、低炭素社会実現に大きな役割を果たすと期待されていた原子力発電の見直しが起きています。このような背景の下、再生可能エネルギーへの関心が高まっています。

再生可能エネルギーを正しく社会的に位置付け、有効に利用するには、個々の技術的課題の解決だけでなく、変動性電源を大規模に系統に受け入れるインフラの整備、経済性を考慮した現実的な利用可能量、社会経済的な側面の評価など、多様な取り組みが求められています。本研究プロジェクトは、工学から社会科学まで多様な人材を擁する本学会の特徴を活かし、再生可能エネルギーの利用技術、評価、利用拡大への経済・政策的側面などにおける国内外の動向、課題とその解決方策を総合的に探ることを目的とします。

何卒趣旨ご賛同の上、積極的にご参加賜りますようご案内申し上げます。

平成 24 年 1 月 吉日 一般社団法人 エネルギー・資源学会  
会長 山地 憲治  
(公益財団法人地球環境産業技術研究機構理事・研究所長)  
研究プロジェクト委員長 鈴置 保雄  
(名古屋大学大学院工学研究科教授)

## 2. 委員会のメンバー

製造業、建設業、エネルギー産業など産業界、研究機関、大学などから広く横断的に専門家を集め調査研究を行います。

## 3. 調査研究課題

- 再生可能エネルギーの評価  
(太陽光、太陽熱、風力、バイオマス、バイオ燃料、小水力、地熱、海洋など)  
利用可能量、変動性、偏在性、経済性、環境影響、社会的受容性など
- 再生可能エネルギー利用技術の現状と課題  
各種変換技術、利用技術、制御技術、エネルギー貯蔵技術、出力予測技術  
スマートグリッド、スマートコミュニティなど
- 再生可能エネルギー利用促進のための経済・政策的方策の動向と課題  
固定価格買取制度、グリーンエネルギー証書、優先接続・給電など

## 4. 調査研究の特徴

専門分野横断的で、ハードとソフトをミックスしたテーマであり、エネルギー・資源学会の強みが活かされます。関連する技術分野が広範で、短期から長期まで種々の課題があり、多様な企業、研究機関の参加が期待できます。国内外に多くの見学先候補があり、充実した調査計画が見込まれます。

## 5. 調査研究の進め方

- 各業界における問題の提起
- 定期的に調査委員会を開催（東京・大阪等）
- 専門家を招き、講演会を実施
- 関連諸施設の見学を実施
- 海外事情の調査
- 報告書の作成

## 6. 調査研究期間

2012年4月1日～2014年3月31日

(2ヶ年(第1ステップ)とする)

※但し、必要に応じて次のステップを考える。

## 7. 組織

- 委員長 鈴置 保雄(名古屋大学大学院工学研究科教授,  
(一社)エネルギー・資源学会企画実行委員長)
- 副委員長 浅野 浩志((財)電力中央研究所社会経済研究所長, 東京大学大学院客員教授)
- ” 西川 徳裕(関西電力(株)研究開発室エネルギー利用技術研究所所長)
- ” 徳本 勉(東京ガス(株)技術開発本部 基盤技術部 技術研究所所長)
- アドバイザー 山地 憲治((公財)地球環境産業技術研究機構理事・研究所長,  
(一社)エネルギー・資源学会会長)
- 委員 関係企業の専門家, 学識経験者など25名程度

## 8. 調査研究経費

1) 調査研究経費は, 独立採算を原則とし, 参加する企業(団体)の研究分担金  
(年額1口262,500円(消費税込))によって支弁される。

2) 調査研究経費の総額は, 2ヶ年計画で1,200万円程度の規模とする。

## 9. 問合せ・申込先

〒550-0003

大阪市西区京町堀1-9-10(リーガルスクエア京町堀)

一般社団法人 エネルギー・資源学会 事務局(岡部, 小笠原)

TEL 06-6446-0537 FAX 06-6446-0559

E-mail webmaster@jsr.gr.jp

http://www.jsr.gr.jp/

----- キ リ ト リ 線 -----

研究プロジェクト「再生可能エネルギー利用に関する調査研究」参加申込書			
氏名		会員種別	1. 正会員      2. 特別会員
所在地	〒	担当者	
		TEL	-      -
		FAX	-      -
勤務先又は学校名		所属・役職名	
研究分担金	口                      円	(	月      日頃支払い予定)
請求書	要      ・      不要	領収書	要      ・      不要